

参 考 書 類

【決議事項】

議案第 1 号	令和 6 年度事業報告及び決算案承認の件	p. 1
	監査報告	p. 13
議案第 2 号	任期満了に伴う役員改選の件	p. 14

議案第1号 令和6年度事業報告及び決算案承認の件

令和6年度の業務執行状況 (令和6年4月1日～令和7年3月31日)

I 会員の状況

入会5社、任意退会4社、廃業退会2社により、期末の会員数は238社。

区分	期首(社)	入会	退会	変更(正⇄賛助)		期末(社)
				増	減	
正会員	収集運搬	111	4	2		113
	中間処理	94		1		93
	最終処分	23		1		22
賛助会員		11	1	2		10
計		239	5	6		238

入会： 住友建機販売(株)東北統括部盛岡支店(盛岡市)、エスト(株)(盛岡市)、協友建設(株)(奥州市)、(株)衛生管理センター(金ヶ崎町)、(有)サンシコー開発(宮古市)
任意退会： 百万石ホールディングス(株)、(株)エコバイオいちのせき(一関市)、相田化学工業(株)(東京都)、ファンファーレ(株)(東京都)
廃業退会： (有)高祐(矢巾町)、(有)普代貨物自動車工業

II 事業の状況

1 地球温暖化防止対策【公益目的】

「温暖化防止いわて県民会議」の構成団体として、省エネルギー等の啓発及び実践に取り組んだ。平成24年3月からエコアクション21認証を継続して、令和3年12月に10年表彰を受けた。

2 優良な産業廃棄物処理業者の育成【公益目的】

(1) 経緯

平成15年7月30日 循環型地域社会の形成に関する条例(平成14年岩手県条例第73号)第13条に規定する知事指定の「産業廃棄物処理業者育成センター」として、下記(2)～(3)の業務を開始
令和3年4月1日 グリーン購入法に基づく委託要件として、県が下記(2)の登録を採用
令和4年4月1日 リサイクル製品認定の要件として、県が下記(2)の登録を採用
令和6年4月1日～5月7日 令和7年度格付け申請及び保証金預託を受付
6月17日 運営委員会(業務日程、保証金預託の承諾)
6月19日 認定委員会(格付けの認定審査)
6月28日 基準適合産業廃棄物処理業者の登録及び公表
令和6年3月18日 運営委員会(令和7年度計画の策定)

(2) 基準適合産業廃棄物処理業者の認定

本年度の申請は57社。書面審査及び現地確認により全社の基準適合を確認のうえ、営業許可証の手続きが年度末までに完了しなかった1社を除く56社(新規3社、更新53社)を認定登録した。

この結果、登録総数は96社（前年同数）、うち会員90社（前年同数）。ランク別では、平成21年比で★33%⇒9%、★★55%⇒60%、★★★12%⇒30%と上位格付けへの移行傾向にある。

区 分	今回認定（社）				登録総数（社）			
	計	★	★★	★★★	計	★	★★	★★★
収集運搬	16	2	12	2	55	7	36	12
収集運搬／積保	6		4	2	35	3	17	15
中間処理	27	2	17	8	55	6	26	23
最終処分	7	2	5	1	12	1	4	6
全体 [構成比]	56	5	38	13	97	9 [9%]	58 [60%]	29 [30%]

区分：複数許可を有する処理業者のため、単純計は「全体」と一致しないことがある。

(3) 事故時の対応等に係る保証金の預託

預託1社及び返還2社により、預託総数は100社（前年△1社）。うち17社は格付け登録に至っていない。

区 分	今回異動（社）		預託総数 （社）	預託総額 （万円）	備 考
	預託	返還			
会 員 50万円	1	2	95	4,750	本預託は上記(2)の加点項目
非会員 100万円			5	500	
計	1	2	100	5,250	

(4) 産業廃棄物処理業者育成センター運営委員 10名（定数8～12名）

役 職	氏 名	所 属	支 部	備 考
所 長	濱田 博	㈱岩手環境事業センター	中部	産業廃棄物処理業 過半数は産業廃棄物処理業以外の有識者（育成センター業務規程第4条第3項）
副 所 長	新沼 学	㈱岩手環境保全	沿岸	
運営委員	小野寺 真澄	ニッコー・ファインメック㈱	県南	
	蒲野 敦	蒲野建設㈱	県北	
	中屋敷 勤	岩手県行政書士会		
	宮野 裕子	㈱日刊岩手建設工業新聞社		
	佐藤 信昭	(一社)岩手県工業クラブ		
	菊池 満	(一社)岩手県建設業協会		
	乳井 博	(公財)岩手県暴力団追放推進センター		
	内山 雅彦	岩手県自動車整備商工組合		

3 産業廃棄物適正処理の推進

(1) 許可講習等の修了試験（公益財団法人産業廃棄物処理振興センター）

区 分		開催日	会場	受験者(名)	備考
産業廃棄物収集運搬課程	新規	7月18日	盛岡市	114	修了試験
	更新	7月17日	〃	148	対面講習+修了試験
		2月4日	〃	61	
産業廃棄物処分課程	新規	2月4日	〃	18	修了試験
	更新	2月4日	〃	29	
特別管理産業廃棄物管理責任者		7月18日	〃	146	

(2) 産業廃棄物処理検定（公益社団法人全国産業資源循環連合会）

受験期間	会 場 ※令和6年度からC B T方式
9月9日～9月29日	・ I S C I S C盛岡テストセンター（盛岡市） ・ イエス盛岡大通校テストセンター（盛岡市）
2月12日～3月5日	・ ハロー！パソコン教室一関校テストセンター（一関市） ・ イエスイオンタウン釜石校テストセンター（釜石市）

(3) 産業廃棄物管理票（マニフェスト）制度の普及啓発

下記の取組のほか、個別アドバイザー（下記5(3)）、随時の相談対応等により指導助言した。

① 紙マニフェストの頒布

電子マニフェストの普及及び義務化に伴って平成25年度以降は減少傾向にあるが、本年度は各用途で前年度を約20%上回った。

区 分	頒布数（部）		
	本年度	前年度	増減
一般用（全国産業資源循環連合会）	150,600	119,600	31,000
建設用（建設六団体）	123,700	99,100	24,600

② 電子マニフェスト導入実務研修会

公益財団法人産業廃棄物処理振興センターの教材を使用して、県委託業務の操作体験セミナー（下記4）を計2回実施した。

(4) 各界との連携

① 岩手県

開催日	場 所	内 容	主な出席者
6月3日 28日	盛岡市 web	温暖化防止いわて県民会議総会 公益目的支出計画の実施報告	事務局長 〃
7月26日	盛岡市	産業廃棄物処理課題検討会	正副会長、専務
8月1日	〃	災害廃棄物研修会（能登半島地震等）	事務局長
11月7日	web	災害廃棄物研修会（国庫補助、廃自動車等）	〃
1月20日 24日 29日	盛岡市 web 〃	産業・地域ゼロエミッション推進事業審査会 災害廃棄物対策東北ブロック協議会 災害廃棄物研修会（初動対応）	藤原副会長 事務局長 〃
2月12日	盛岡市	産業・地域ゼロエミッション推進事業審査会	藤原副会長

② 市町村

開催日	場 所	内 容	主な出席者
7月23日	盛岡市	盛岡市水道水源保護審議会	専務理事

③ 公益社団法人全国産業資源循環連合会（全産連）

本会では、正会員として参画するほか、令和元年7月に新沼副会長が災害廃棄物委員、令和6年6月に濱田会長が理事に就任して各業務を執行した。

開催日	場 所	内 容	主な出席者
4月11日	山形市	北海道・東北地域会長会議	会長

6月4日 18日	山形市 東京都	北海道・東北地域協議会 定時総会	〃 〃
7月9日	〃	理事会	〃
9月3日 9日	秋田市 web	北海道・東北地域担当者会議 理事会	次長、主事 会長
10月2日 8日	盛岡市 東京都	北海道・東北地域協議会 理事会	正副会長、専務理事 会長
11月15日	岐阜市	産業廃棄物を考える全国大会 ※下記5(2)	正副会長、次長
1月10日	東京都	理事会	会長
2月4日 19日 26日	〃 〃 〃	事務局責任者会議 会長会議 JW許可講習会事務説明会 ※上記3(1)関係	事務局長 会長 担当者
3月11日	東京都	理事会	会長
通年	全県	労働災害防止計画の取組 ※下記5(5)	

④ 公益財団法人クリーンいわて事業団

開催日	場 所	内 容	主な出席者
4月9日	(書面)	理事会(予算、決算、業務執行状況等)	会長(事業団理事の委嘱)
5月8日 26日	盛岡市 (書面)		
9月9日	〃		
11月6日	盛岡市		
3月18日	〃		

⑤ その他

開催日	場 所	内 容	主な出席者
5月29日	盛岡市	岩手県行政書士会総会	事務局長
6月6日	〃	医療廃棄物処理事業協力会	次長
7月31日	〃	岩手県自動車整備商工組合環境保全委員会	事務局長
9月27日	〃	岩手県浄化槽協会水質改善提言委員会	〃
12月5日	〃	医療廃棄物処理事業協力会	〃
1月24日	〃	岩手県自動車整備商工組合環境保全委員会	〃
2月3日 6日	〃 〃	岩手県浄化槽協会水質改善提言委員会 岩手県自動車整備商工組合研修会	〃 〃
3月18日	〃	岩手県浄化槽協会水質改善提言委員会	〃

(5) 災害廃棄物処理

① 災害廃棄物の処理等に関する協定

令和3年までに県及び32市町村と締結し、残る岩泉町と継続協議中。この協定は社会性が高く評価されており、本会会員は建設業法(昭和24年法律第100号)の規定による経営事項審査の加対象となっている。

② 岩手県災害廃棄物対応方針に基づく取組

「県民の安全安心」と「速やかな復旧・復興」に貢献するため、県市町村の災害廃棄物処理を支援している。令和2年に支部長を補佐する災害担当幹事15名を配置して、平時から県市町村と緊密な連携を図り、非常時に災害廃棄物処理を指揮する体制を整備した。

4 受託事業（岩手県：産業廃棄物適正処理普及・啓発促進業務）

業種別等の研修会を開催して、受講者（動画視聴を含む）は計 9,850件であった。コロナ禍を契機として、令和2年にオンライン方式を導入し、社内の集団視聴など活用の幅が広がった。

区 分	コース名	開催日	場 所	受講者
共 通	電子マニフェスト導入実務研修会 (操作体験セミナー)	8月1日	盛岡市	10
		8月2日	〃	11
処 理 業	優良事業者育成研修会・基礎コース	8月20日	〃	88
建設・解体	産業廃棄物の適正処理研修会	10月7日	〃	93
排 出 者	排出事業者等説明会	10月28日	〃	84
			ライブ配信	126
		11月5日から動画公開		436
【行政手続】 処 理 業 行政書士	許可・届出事務説明会	収運	〃	1,486
		処分	〃	1,118
	処理施設設置等技術研修会	〃	6,398	

5 会員支援及び組織強化

(1) 表彰

循環型社会の創造に貢献して他の模範となった13者が、国等の栄えある表彰を受けた。

区 分	受賞者	所 属	
環境大臣	循環型社会功労者 藤原正基	(有)藤工	
県知事	循環型社会功労者 千葉智英	(株)スパット北上	
	地域美化功労者 兼田忠康	久慈港湾(株)	
	温暖化防止功労者 いわて県北クリーン(株) (代表取締役 生藤勇)		
全産連	功労者 木村守	(株)フクタ	
	地方功労者 伊藤智仁	(株)伊藤組	
	地方優良事業所 (株)マッハ総合計画 (代表取締役 兵沢登志夫)		
本 会	功労者 岩崎泰彦	大安環境(有)	
	優良事業所 (有)東北オイルサービス (代表取締役 兼田忠康)		
	優良従事者	中部 藤村俊幸	(株)丸重 産業廃棄物部門事務担当
		県南 阿部武志	クリーンセンター花泉(有)
		沿岸 佐藤伸也	大安環境(有) 環境事業部
		県北 目黒光弘	(有)生内企画サービス 収集運搬担当

(2) 育成交流

区 分	開催日	場 所	内 容 (敬称略)
個別アドバイザー	通年	オンライン等	計5回 (法令制度、施設管理、電子マニフェスト、安全衛生、環境経営) ※年2回まで無料
福利厚生	9月18日	花巻市	会長杯ゴルフコンペ 40名 (盛岡南ゴルフ倶楽部、協賛33社)
県外視察	11月14日 ～16日	愛知県 岐阜県	1 視察研修 20名 加山興業(株) (名古屋市) 2 産業廃棄物と環境を考える全国大会 14名 (岐阜市：上記3(4)③)

新春講演会	1月31日	盛岡市	1 講演会 91名 「アップサイクルで持続可能な未来を創造する」 apccycle(株) 代表取締役CEO 藤巻 圭氏 2 懇話会 95名
安全衛生研修会	2月26日	盛岡市	1 DX化の推進 67名 「電子契約の基礎と導入メリット」 トライシクル株式会社EcoDraft事業部 2 労働災害の防止 60名 (1) 収集運搬業務の留意点 新明和工業(株)東北支店盛岡営業所 (2) 安全衛生モデル規程と解説 理事・安全衛生委員長 中村尚司

(3) 地域懇談会

会長・副会長が支部を訪問して、本業界の課題及び対応について意見交換した。支部行事（研修会、交流会等）や青年部会の紹介が併催された。

開催日	支部	場 所	併催の支部行事	本部の出席者
2月13日	県南	奥州市	交流会	会長
18日	県央	盛岡市	研修会「違反事例に学ぶ廃棄物処理法：長岡文明氏」、交流会 ※下記(4)	〃
21日	沿岸	宮古市	研修会「秋田県仮置場訓練の視察結果：新沼支部長」、交流会	藤原副会長
3月4日	県北	二戸市	研修会「秋田県仮置場訓練の視察結果：村田副支部長」、交流会	会長
7日	中部	北上市	交流会	〃

(4) 支部・青年部会との連携

開催日	支部等	場 所	内 容	本部の出席者
5月24日	中部	北上市	総会	会長
17日	青年部	盛岡市	〃	〃
6月7日	県南	奥州市	〃	〃
18日	県北	久慈市	〃	専務理事
20日	沿岸	大船渡市	〃	会長、千葉副会長
24日	県央	盛岡市	〃	会長
7月9日	青年部	宮古市	全国一斉清掃活動「海ごみゼロウィーク」	理事等6名
10月28日	県北	久慈市	海と日本「秋の海ごみゼロウィーク」	理事等2名
2月18日	県央	盛岡市	「違反事例に学ぶ廃棄物処理法：長岡文明氏」を本部共催で全支部に公開	会長
通年	各支部	全県	不法投棄合同監視パトロール等	県と共催

(5) 労働災害防止

公益社団法人全国産業資源循環連合会の第3次労働災害防止計画（令和5～9年）（上記3(4)③）と連携して、安全衛生の現状調査、安全衛生研修会（上記5(2)）等を実施した。

(6) 行政機関・排出者等の相談対応

適正処理に関する助言、会員施設の紹介等を実施した。

(7) 広報

本会行事、法令改正、関係業界の動向等について、循環いわて（年報）、循環いわてかわらばん（月報）、ホームページ等により情報提供を行った。

令和3年 行事情報等を迅速に提供するため、X（旧twitter）の運用を開始

令和5年 統合システムの整備に併せて、ホームページを全面改訂して情報提供を強化

(8) 健康経営の推進

多種多様な産業廃棄物を処理する中で従業員の安全衛生及び健康管理を支援するため、上記の諸活動を通じて職場環境の向上を図った。

Ⅲ 庶務事項

1 総会

5月17日 第12回定時総会（令和5年度事業報告・決算、令和6年度事業計画・予算）

2 正副会長会議

4月16日 当面する課題と対応

3 理事会（任期：令和5～6年度）

4月16日 令和5年度事業報告・決算、第12回定時総会の開催

7月26日 入会の審査承認、各事業の執行方針

11月29日 入会の審査承認

3月17日 入会の審査承認、令和7年度事業計画・予算・表彰

役職	氏名	所属	役員歴	支部	備考
会長	濱田 博	(株)岩手環境事業センター	16年	中部	代表理事
副会長	藤原 正基	(有)藤工	14年	県央	県央支部長
	新沼 学	(株)岩手環境保全	12年	沿岸	沿岸支部長
	千葉 智英	(株)スパット北上	12年	中部	
専務理事	吉田 茂	本会	11年	—	業務執行理事
理事	関根 信	文化企業(株)	20年	県央	
	兼田 忠康	久慈港運(株)	14年	県北	
	菅原 能興	南部運輸(株)	12年	県南	
	伊藤 智仁	(株)伊藤組	8年	中部	
	岩崎 泰彦	大安環境(有)	7年	沿岸	研修委員長
	小野寺 真澄	ニッコー・ファインメック(株)	6年	県南	
	中村 尚司	陸中スキット(株)	6年	沿岸	安全衛生委員長
	村田 英敏	いわて県北クリーン(株)	4年	県北	総務委員長
	蒲野 敦	蒲野建設(株)	2年	県北	
	菅原 健二	クリーンセンター花泉(有)	2年	県南	
	遠藤 忠寿	タダテックス(有)	2年	県央	
菊池 満	(一社)岩手県建設業協会	5年	—	産業廃棄物処理	

監 事	岡田 秀治	岩手県行政書士会	2年		業以外の有識者
	幅 栄次	岩手県自動車整備商工組合	2年		
	木村 守	(株)フクタ	8年	県北	
	及川 元	リアス環境管理(株)	2年	沿岸	

役員歴：理事及び監事の通算年数。

4 監査・検査

- 4月3日 税理士による決算監査
- 4月4日 監事による決算監査
- 4月5日 総務委員会による決算監査

5 専門委員会等

- 4月5日 総務委員会による決算監査 ※上記4
- 7月26日 総務委員会、研修委員会、安全衛生委員会（各業務の実施計画）
- 10月9日 災害対策会議（「秋田県災害廃棄物仮置場実地訓練」の視察）
- 3月17日 総務委員会（令和7年度事業計画・予算）

6 事務局職員

職	氏名	担当業務
事務局長	玉懸 博文	企画管理、総会、理事会、正副会長会議、渉外
次 長	菊池 真由美	法務、財務、委員会、研修会、受託業務（啓発、災害）、支部
主 任	高橋 由美子	育成センター、マニフェスト、業務の再構築（DX化）、ホームページ管理、会員管理
主 事	川村 佑真	JW許可等講習会、広報・機関紙、青年部会

7 沿革

(1) 組織体制

年月	変 遷	名 称	会 員 (社)		
			正	賛助	計
昭和60年11月	設 立	岩手県産業廃棄物処理業協会	53	4	57
平成2年11月	法 人 化	(社) 岩手県産業廃棄物協会	93	13	106
25年4月	組織変更	(一社) 岩手県産業廃棄物協会	222	12	234
31年4月	名称変更	(一社) 岩手県産業資源循環協会	228	10	237

(2) 歴代会長

代	事業年度	氏 名	所 属
初	昭和60～平成元	阿部 五郎	高弥デー・エム・エス(株)
2	平成2～平成16	伊藤 久雄	(株)伊藤組
3	平成17～平成30	門脇 生男	北日本油設(株)
4	令和元～	濱田 博	(株)岩手環境事業センター

令和6年度正味財産増減計算書

令和6年4月1日～令和7年3月31日

科 目	公益事業			収益事業				管 理	合 計	前 年 度 計 合	増 減
	地球温暖化 防止対策	優良処理 業者育成	計	適正処理 推進	受託事業	組織強化	計	法人会計			
I 一般正味財産増減の部											
1 経常増減の部											
(1) 経常収益											
①入会金								300,000	300,000	200,000	100,000
②会費											
収集運搬								8,214,000	8,214,000	8,316,000	△102,000
中間処理								7,754,000	7,754,000	7,812,000	△58,000
最終処分								2,144,000	2,144,000	2,208,000	△64,000
賛助会費								714,000	714,000	810,000	△96,000
③公益事業助成金											
マニフェスト普及啓発頒布				2,765,975			2,765,975		2,765,975	2,353,820	412,155
許可講習会実施協力				928,554			928,554		928,554	1,712,964	△784,410
公益事業助成金				95,615		15,500	111,115		111,115	329,005	△217,890
④事業収入											
申請手数料		4,100,000	4,100,000						4,100,000	2,376,000	1,724,000
マニフェスト頒布収入				7,857,900			7,857,900		7,857,900	6,593,400	1,264,500
⑤受託金					7,480,000		7,480,000		7,480,000	9,900,000	△2,420,000
⑥補助金		5,000,000	5,000,000						5,000,000	9,532,000	△4,532,000
⑦雑収入									0	0	0
寄付金									0	0	0
受取利息		2,500	2,500	77			77	5,475	8,052	1,071	6,981
雑収入		87,000	87,000			1,838,000	1,838,000	141,622	2,066,622	1,729,356	337,266
経常収益計	0	9,189,500	9,189,500	11,648,121	7,480,000	1,853,500	20,981,621	19,273,097	49,444,218	53,873,616	△4,429,398
(2) 経常費用											
①事業費											
給料手当	160,000	4,163,550	4,323,550			3,660,100	3,660,100		7,983,650	7,825,219	158,431
法定福利費	28,000	778,807	806,807			428,179	428,179		1,234,986	1,190,122	44,864
福利厚生費		13,565	13,565			24,008	24,008		37,573	167,165	△129,592
会議費		41,083	41,083			84,852	84,852		125,935	454,302	△328,367
旅費交通費		214,100	214,100	568,370	116,510	2,057,498	2,742,378		2,956,478	2,525,238	431,240
通信運搬費		404,840	404,840		1,046,752	321,385	1,368,137		1,772,977	2,338,320	△565,343
什器備品費					128,700		128,700		128,700		128,700
消耗品費		119,740	119,740	490	22,013	1,944	24,447		144,187	295,479	△151,292
印刷製本費		497,896	497,896		1,659,112	719,400	2,378,512		2,876,408	3,580,279	△703,871
賃借料		1,651,597	1,651,597	78,940	531,130	260,250	870,320		2,521,917	2,907,526	△385,609
諸謝金		0	0		130,000	67,785	197,785		197,785	339,355	△141,570
啓発費	169,750		169,750				0		169,750	0	169,750
広告費		1,034,000	1,034,000				0		1,034,000	1,017,500	16,500
交際費				14,320		26,220	40,540		40,540	107,147	△66,607
委託費		658,680	658,680			387,420	387,420		1,046,100	5,218,400	△4,172,300
負担金				1,692,000		182,500	1,874,500		1,874,500	1,669,000	205,500
助成金						353,075	353,075		353,075	500,000	△146,925
租税公課		226,900	226,900	270,000	428,300		698,300		925,200	1,065,600	△140,400
マニフェスト頒布支出				7,857,900			7,857,900		7,857,900	6,593,400	1,264,500
その他事業費（支払手数料）	440	9,460	9,900	3,063	4,180	132,042	139,285		149,185	471,635	△322,450
②管理費											
報酬								7,526,860	7,526,860	9,037,960	△1,511,100
給料手当								1,459,747	1,459,747	1,340,045	119,702
法定福利費								235,804	235,804	556,785	△320,981
福利厚生費								738,545	738,545	1,060,086	△321,541
会議費								100,060	100,060	43,350	56,710
旅費交通費								462,829	462,829	505,091	△42,262
通信運搬費								318,271	318,271	212,420	105,851
消耗品費								11,880	11,880	17,270	△5,390
印刷製本費								1,915,072	1,915,072	1,891,462	23,610
賃借料											
諸謝金								30,500	30,500	0	30,500
啓発費								33,000	33,000	49,500	△16,500
広告費								0	0	51,010	△51,010
交際費								171,600	171,600	168,300	3,300
顧問料								660,000	660,000	660,000	0
負担金								24,000	24,000	20,000	4,000
慶弔費								40,680	40,680	125,500	△84,820
租税公課								72,000	72,000	185,600	△113,600
雑費								52,800	52,800	60,555	△7,755
退職給与金									0	0	0
退職給与引当金									0	1,157,340	△1,157,340
経常費用計	358,190	9,814,218	10,172,408	10,485,083	4,066,697	8,706,658	23,258,438	13,853,648	47,284,494	55,407,961	△8,123,467
当期経常増減額	△358,190	△624,718	△982,908	1,163,038	3,413,303	△6,853,158	△2,276,817	5,419,449	2,159,724	△1,534,345	3,694,069
2 経常外増減の部											
当期経常外増減額											
当期一般正味財産増減額	△358,190	△624,718	△982,908	1,163,038	3,413,303	△6,853,158	△2,276,817	5,419,449	2,159,724	△1,534,345	3,694,069
一般正味財産期首残高									15,975,892	17,510,237	△1,534,345
一般正味財産期末残高									18,135,616	15,975,892	2,159,724
II 指定正味財産増減の部											
指定正味財産期首残高											
指定正味財産期末残高											
III 正味財産期末残高									18,135,616	15,975,892	2,159,724

貸 借 対 照 表

令和7年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減	説 明
I 資産の部				
1 流動資産				
現金・預金	10,042,238	10,800,086	△ 757,848	退職給付引当を除く
許可講習会未収金	0	452,100	△ 452,100	許可講習会実施協力費
補助金未収金	5,000,000	5,000,000	0	育成センター補助金
貯蔵品	273,200	196,100	77,100	マニフェスト
流動資産合計	15,315,438	16,448,286	△ 1,132,848	
2 固定資産				
投資有価証券	10,000,000	10,000,000	0	岩手県公債グリーンボンド
退職給付引当資産	0	2,459,440	△ 2,459,440	
保証金積立金	52,500,000	53,000,000	△ 500,000	育成センター保証金
固定資産合計	62,500,000	65,459,440	△ 2,959,440	
資産の部合計	77,815,438	81,907,726	△ 4,092,288	
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	0	171,192	△ 171,192	育成センター発送料
預り金	248,382	301,202	△ 52,820	社会保険料、源泉所得税、雇用保険
流動負債合計	248,382	472,394	△ 224,012	
2 固定負債				
退職給与引当金	6,931,440	12,459,440	△ 5,528,000	退職者1名
保証金	52,500,000	53,000,000	△ 500,000	育成センター保証金
固定負債合計	59,431,440	65,459,440	△ 6,028,000	
負債の部合計	59,679,822	65,931,834	△ 6,252,012	
III 正味財産の部				
正味財産	18,135,616	15,975,892	2,159,724	
正味財産の部合計	18,135,616	15,975,892	2,159,724	
負債及び正味財産合計	77,815,438	81,907,726	△ 4,092,288	

財 産 目 録

令和7年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額
資産の部	
流動資産	15,315,438
現金	31,831
預金 普通預金	10,010,407
未収金 育成センター補助金	5,000,000
貯蔵品 マニフェスト	273,200
固定資産	62,500,000
投資有価証券（グリーンbond）	10,000,000
育成センター保証金積立金（定期預金）	52,500,000
資 産 合 計	77,815,438
負債の部	
流動負債	248,382
預り金（所得税・雇用保険・申請手数料）	248,382
固定負債	59,431,440
退職給与引当金	6,931,440
育成センター保証金	52,500,000
負 債 合 計	59,679,822
正 味 財 産	18,135,616

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

退職給与引当金は、退職手当支給規程に基づく期末退職給与の自己都合要支給額を計上する。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式による。

2 固定資産の増減額及びその残高

固定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

なお、退職給付引当資産のうち、10,000,000円について、岩手県令和5年度第1回公募公債・グリーンボンド5年（発行日：令和5年7月25日、償還日：令和10年7月25日、利率0.250%）による運用を開始した。

（単位：円）

区 分	科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産 （退職給付 引当資産）	投資有価証券	10,000,000	0	0	10,000,000
	預金	2,459,440	0	2,459,440	0
	小 計	12,459,440	0	2,459,440	10,000,000
その他 固定資産	育成センター 保証金積立金	53,000,000	500,000	1,000,000	52,500,000
	小 計	53,000,000	500,000	1,000,000	52,500,000
合 計			65,459,440	10,500,000	65,459,440

3 引当金の明細及び残高

固定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

なお、当期減少額は退職者1名に対する退職給付によるもので、上記2の固定資産から2,459,440円、普通預金から3,068,560円を充てた。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給与引当金	12,459,440	0	5,528,000	6,931,440

※ 付属明細書：上記と同じ内容であるため省略。

令和7年4月11日

監 査 報 告

一般社団法人岩手県産業資源循環協会
会長 濱田 博 様

一般社団法人岩手県産業資源循環協会

監事 木村 守

監事 及川 元

令和6年度事業報告、計算書類、これらの付属証明書その他理事の職務執行の監査について、次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

理事会その他の重要な会議に出席し、会計帳簿、会計書類、重要な決裁文書及び報告書を閲覧し、当法人の理事等から職務の執行状況等について定期的に業務の報告を受け、また随時説明を求めました。

2 監査の結果

- (1) 事業報告、計算書類これらの付属明細書は法令及び定款に従い当法人の状況を適正に表示しています。
- (2) 理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。
- (3) 当法人の業務の適正を確保するために必要な体制の整備等についての理事会の決議の内容は相当です。

以上

議案第2号 任期満了に伴う役員改選の件

定款第22条及び第23条の規定により、下記の候補者の中から理事及び監事の選任の議決を求める。

1 理事（定数15名以上20名以内）

(1) 理事会推薦の候補者 20名

※網掛：有識者（非会員）

氏名	支部	所属等	役員歴
濱田 博	中部	(株)岩手環境事業センター	再任
藤原 正基	県央	(有)藤工	
新沼 学	沿岸	(株)岩手環境保全	
千葉 智英	中部	(株)スパット北上	
関根 信	県央	文化企業(株)	
兼田 忠康	県北	久慈港運(株)	
菅原 能興	県南	南部運輸(株)	
伊藤 智仁	中部	(株)伊藤組	
岩崎 泰彦	沿岸	大安環境(有)	
小野寺 真澄	県南	ニッコー・ファインメック(株)	
中村 尚司	沿岸	陸中スキット(株)	
村田 英敏	県北	いわて県北クリーン(株)	
蒲野 敦	県北	蒲野建設(株)	
菅原 健二	県南	クリーンセンター花泉(有)	
遠藤 忠寿	県央	タダテックス(株)	
吉田 茂	—	本会 専務理事	
幅 栄次	—	岩手県自動車整備商工組合 専務理事	
岩渕 伸也	—	(一社) 岩手県建設業協会 事務局長	
横山 勝	—	岩手県行政書士会 副会長	
佐藤 亮厚	県央	(一社) 岩手県ドローン協会 会長	

(2) 議場における自薦又は他薦の候補者

2 監事（定数2名以内）

(1) 理事会推薦の候補者 2名

氏名	支部	所属	役員歴
木村 守	県北	(株)フクタ	再任
及川 元	沿岸	リアス環境管理(株)	

(2) 議場における自薦又は他薦の候補者